

B—1 単元計画・評価計画

指導計画と評価（総時数 9時間）

時	学 習 活 動	各時間の評価規準	評価の観点			
			関 意 態	考 え 方	表 ・ 処	知 ・ 理
(1次) 何百のたし算とひき算 1時間						
1	・300+400の計算のしかたを考える。	・何百+何百、何百-何百の計算を100を単位にして考えている。		○		
(2次) 3けたの数のたし算 2時間						
1	・場面をとらえ、立式について考える。 ・既習をもとに、365+472の筆算のしかたを考える。 ・筆算のしかた（繰り上がりなし、一の位または十の位で繰り上がりあり）をまとめる。	・3位数+3位数の筆算のしかたを既習の筆算をもとに考えようとしている。 ・2位数の加法の筆算の原理・手順をもとに、3位数の加法の筆算のしかたを考えている。		○		
2	・347+178、475+781の筆算のしかたを考える。 ・筆算のしかた（一の位で繰り上がり、十の位で波及的繰り上がりあり、百の位で繰り上がりあり）をまとめる。	・3位数+3位数の筆算ができる。			○	
(3次) 3けたの数のひき算 2時間						
1	・場面をとらえ、立式について考える。 ・既習をもとに、315-194の筆算のしかたを考える。 ・筆算のしかた（繰り下がりなし、一の位または十の位へ繰り下がりあり、一の位及び十の位へ繰り下がりあり）をまとめる。	・3位数-3位数の筆算のしかたを既習の筆算をもとに考えようとしている。 ・3位数の加法や2位数同士の減法の筆算の原理・手順をもとに、3位数の減法の筆算のしかたを考えている。		○		
2	・402-175の筆算のしかたを考える。 ・筆算のしかた（一の位へ波及的繰り下がりあり）をまとめる。 ・【発展】「もの知りコーナー」を読んで、1000-3位数の計算のしかたの工夫を知り、加減計算への興味、関心を広げる。	・3位数の加法や2位数同士の減法の筆算の原理・手順をもとに、3位数の減法の筆算のしかたを考えている。 ・3位数-3位数の筆算ができる。		○		○
(4次) 大きい数の筆算 2時間						
1	・2483+7156、7156-2483の計算のしかたを考える。 ・5102±4398の計算のしかたを考える。 ・計算のしかたをまとめる。	・既習の筆算のしかたから類推して、4位数±4位数の筆算のしかたを考えようとしている。 ・数が大きくなっても加減筆算の方法は変わらないことを理解している。	○			○

2	・ 4位数±4位数などの型の計算練習をして、数が大きくなっても加減筆算のしかたは変わらないことを実感する。	・ 4位数±4位数などの計算ができる。			○	
まとめ 1時間						
1	・ 「力をつけよう」に取り組む。	・ 学習内容を正しく用いて問題を解決することができる。			○	
2	・ 「たしかめよう」に取り組む。	・ 3位数の加減計算のしかたを理解している。				○
<p>【発展】 巻末 p.88の「おもしろ問題にチャレンジ！」に取り組む、単元の学習内容をもとにたし算やひき算についての理解を深める。</p>						